

2019年11月に入社するまでの、以前の職場も楽しい職場でしたが、勤務形態が生活に合わなくなってきたので、これからずっと続けていける仕事に就こうと考え、今の職場に転職しました。

お客様の案内や、会場のセッティングを通して、気持ちよくご葬儀を迎えて欲しいという気持ちで、日々仕事をしています。特に言葉使いには気を付けています。相手の立場や状況を把握して、お客様にはもちろん、スタッフとの会話も丁寧話すようになりました。

宗派やお寺さんによっても対応が違うので覚えるのは大変ですが、知識が増え、視野が広がるのは、とても勉強になります。まだまだな所もありますが、お客様に「ここで葬儀をあげることが出来てよかった。ありがとうございます」と言われた時に、この仕事のやりがいを感じます。

この仕事をしてから、「今できることは今やらないといけないな」と思うようになりました。それは親に対しても、子どもに対してもですね。特に、父親が病気で入院することになったときに改めて強く感じ、子どもにも毎日後悔のないようにしようねと話しています。

ある日、旦那さんが亡くなってしまった奥さんと話していた時に、「亡くなるまで毎日、旦那さんが手を握ってくれたのに、亡くなる日だけ握ってくれなかったのが心残りだった」という話を聞き、奥さんに「さよならしたくなかったから、手を握らなかつたんだよ。」と話したら、奥さんが「そういう捉え方したらいいのね。ありがとう」と言われた時は、私の返答が正解だったかわからないけど、お客様の気持ちに寄り添えたかなと思いましたね。

私自信これからも悔いのないように日々勉強しながら、お客様に安心してもらえる雰囲気作りや、言葉がけを大切にしていきたいと思っています。

お客様の気持ちに寄り添い  
安心出来る存在でありたい



小笠原 信子



## 「青森を元気に!」

「青森を元気に!」が私たちの合言葉です。

「死」はとても悲しいことです。

しかし、その「死」に向き合うことで

「明日からお父さんのためにもっと頑張るからね!」

「お母さん本当に産んでくれてありがとう!」

と新たな一步を踏み出せるキッカケになることもあります。

「死」と向き合うためのサポートが出来るよう、

お客様に寄り添う葬儀社でありたい、

それが私たちリンクモアの思いです。

そして、大切な時を過ごされた後に「明日から頑張ろう!」

と思っただけのサポートを

させて頂きたいと考えております。

「青森を元気に!」それが私たちの思いです。



Nobuko  
Ogasawara

お客様の気持ちに寄り添い  
安心できる存在でありたい

COMPANY ~会社情報~

株式会社 リンクモア



リンクモア(旧:青森冠婚葬祭互助会)は、昭和42年(1967年)に青森市に設立以来「心の絆をだいに」を理念に掲げ、運営を行ってきました。私たちは冠婚葬祭業という人生の節目となる儀礼の中で、この世の中は一人で生きているのではなく、様々な方と繋がり、そして、助け合っている。「冠婚葬祭は人間関係に築き(気づき)、確認する接着剤」ということを伝えていければと考えております。これからも「心の絆をだいに」という経営理念のもと、(地元のための、地元による、地元の互助会)として、青森市に、貢献いたします。

会社概要

社名: 株式会社リンクモア

住所: 青森市中央1-27-10

代表者: 代表取締役社長 船橋 素幸

これまでも、これからも...  
地域の皆様と心の絆をだいに。  
リンクモア!



ゲストハウスのような空間で大切な時をゆっくりと

家族葬邸宅カシータではゲストハウス(迎賓館)のような空間で大切な時をお過ごしいただきたいという想いで建設いたしました。ご家族が集まり、ゆっくりと想い出を思い起こしながら過ごす。カシータでは、そんな空間と時間を提供してまいります。



一人ひとりの人生という物語。決して同じストーリーはありません。だからこそ、平安閣では、一人一人に合わせた「世界に一つだけのお別れの刻(とき)」を手作りでお手伝いさせていただきます。どのようなご要望でも構いません。私たちに一度、想いをお聞かせください。あなたらしいお別れの刻をご提案させていただきます。